

令和元年度事業報告

1 総会の開催

平成 31 年 4 月 25 日（木）、関東総合通信局 21 階会議室（東京都千代田区）において関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会（以下、第 1 号議案においては「NPO 協議会」という。）第 16 回定期総会を開催し、109 会員のうち 85 会員が出席（委任状参加 63 会員含む）、「平成 31 年度総会議案書」のとおり決定しました。

その後、活動実施団体 10 団体から活動報告を行い、続けて講演「地域力強化プラン～Society5.0 時代の地方～」 「デジタル活用共生社会～ICT 活用による共生社会の実現～」を開催しました。

2 幹事会等の開催

(1) 幹事会

計 3 回開催し、フォーラム等の内容や地域活動支援事業に関する事項等を決定しました。

	月日	場所	議題
第 1 回	6 月 28 日（金）	関東総合通信局	1. 確認事項 2. 審議事項 (1) 幹事作業部会幹事名簿（案）の承認 (2) 令和元年度の事業の承認 3. 報告事項 (1) 検討案件 (2) 終了案件 (3) 広報部会の検討状況 (4) 会員の現況 4. その他
第 2 回	11 月 27 日（水）	関東総合通信局	1. 審議事項 2. 確認事項 3. 報告事項 (1) 検討案件 (2) 終了案件 (3) 広報部会の検討状況 4. 関東総合通信局からの情報提供

			<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度概算要求概要説明 (2) その他 <p>5. 今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 幹事作業部会（第2回） (2) 幹事会（第3回） (3) その他
第3回	3月	メール等の活用による開催	<ul style="list-style-type: none"> 1. 確認事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 確認案件 2. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 終了案件 (2) 中止案件 3. 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 広報部会 (2) 令和元年度事業報告（案） (3) 令和2年度事業計画（案） (4) 令和2年度役員名簿（案） (5) 令和2年度作業部会幹事（案） (6) ICT 東京フォーラム 2020（仮） (7) 台風19号の観測情報による河川情報システムの高度化（仮） (8) 今後の協議会のあり方 4. 関東総合通信局からの情報提供 5. 今後のスケジュール <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度総会 (2) 令和2年度第1回幹事会

(2) 幹事作業部会

令和元年度の協議会活動を議論するべく計3回開催しました。

	月日	場所	議題
第1回	10月17日(木)	関東総合通信局	<ul style="list-style-type: none"> 1. 進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> (新規案件) (確認案件) 2. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (検討案件) 3. 勉強会について 4. 任期について

			<p>5. その他</p> <p>(1) 広報部会の検討状況</p> <p>(2) 令和2年度概算要求概要説明</p> <p>(3) その他</p> <p>6. 今後のスケジュール</p> <p>(1) 幹事会（第2回）</p> <p>(2) 幹事作業部会（第2回）</p>
第2回	12月19日(木)	関東総合通信局	<p>1. 進捗状況について (確認案件)</p> <p>2. 報告事項 (終了案件)</p> <p>3. 令和2年度（2020年度）事業計画の作成方針（案）について</p> <p>4. 任期について</p> <p>5. その他</p> <p>(1) 広報部会の検討状況</p> <p>(2) 関東総合通信局関連のセミナーについて</p> <p>(3) その他</p> <p>1. 今後のスケジュール</p> <p>(1) 幹事作業部会（第3回）</p> <p>(2) 幹事会（第3回）</p>
第3回	1月23日(木)	関東総合通信局	<p>1. 令和2年度幹事について</p> <p>2. 令和2年度事業計画について</p> <p>3. 広報部会の検討状況</p> <p>4. 進捗状況について (確認案件)</p> <p>5. 報告事項 (終了案件)</p> <p>6. その他</p> <p>(1) 関東総合通信局関連のセミナーについて</p> <p>(2) ビジネスデザイン発見&発表会 2019 全国大会</p> <p>(3) 令和2年度事業提案について</p> <p>(4) その他</p> <p>7. 今後のスケジュール</p> <p>(1) 幹事会（第3回）</p> <p>(2) 総会（令和2年度）</p>

3 広域連携事業

(1) 地域 NPO 連携交流会

やまなし ICT+NPO カンファレンス 2020 冬

(主 催) NPO 法人地域資料デジタル化研究会

(後 援) 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(協 力) NPO 法人ハヶ岳コミュニティ放送、NPO 法人清里観光協会、北杜 2050、
ハヶ岳観光福祉デザイン室

(開催日) 令和 2 年 3 月 13 日 (金)

(場 所) ハヶ岳 commons (旧北杜市立高根清里小学校) 内シアター commons
(山梨県北杜市)

(概 要) 交流とプレゼンテーションの場を設け、山梨県内の NPO 法人の人的な連
携ネットワークを構築しました。

(参加者) 無観客にて開催

(2) ICT の活用に関する勉強会・視察会

(ア) 視察会

(開催日) 令和元年 6 月 28 日 (金)

(場 所) TBS 放送センター (東京都港区)

(概 要) テレビ、ラジオの主調整室や回線設備などの放送施設を見学し、
説明を受けました。

(イ) 勉強会

(開催日) 令和元年 11 月 27 日 (水)

(場 所) 関東総合通信局 21 階会議室 (東京都千代田区)

(概 要) 「共生社会の実現に向けて」をテーマに、国の政策担当者をプレゼ
ンターとして、会員による事例紹介や意見交換を行いました。

(3) ICT を活用した広域連携事業

(ア) Challenge Future Award ビジネスデザイン発見&発表会 2019 関東大会

(主 催) 一般社団法人テレコムサービス協会関東支部、ICT ビジネス研究会

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、
NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ、fabbit 株式会社

(後 援) 経済産業省関東経済産業局、横浜市経済局、一般社団法人リンクデータ、
一般社団法人東京都情報産業協会

(概 要)

① 作品募集

募集期間：令和元年 7 月 31 日 (水) ~11 月 13 日 (水)

募集作品：「自分の夢/未来社会/豊かな生活/課題解決」を実現する
ICT・IT・IoT・AI・ロボット 5G 等のテクノロジーを利活用した
ビジネスの「モデル/アイデア/プラン/サービス/商品」

② 発表会

(開催日) 令和元年 12 月 13 日 (金)

(場 所) fabbit 大手町 (東京都千代田区)

(概 要)

- ・プレゼンテーション

キャンパス部門 7 作品、ビジネス部門 8 作品、社会起業家部門 4 作品

- ・ファイトセミナー

TRACEBILITY WINE 高橋亮氏 (昨年度受賞者)

- ・結果発表、表彰式

関東総合通信局長賞

関東経済産業局長賞

ICT ビジネス研究会ビジネス賞/テレコムサービス協会関東支部会長賞

社会起業家地方創生賞

ナイスビジネス賞

スポンサー賞 (fabbit 賞、東京都情報産業協会賞、庵町家ステイ賞、
アイ・オーデータ賞)

(参加者) 約 100 名

(イ) わたらせ映像フォーラム～映像コンテンツと地域メディアシンポジウム～

in 地方創生フォーラム 2020

(主 催) わたらせ映像フォーラム実行委員会

(共 催) 関東学園大学地方創生研究所、一般社団法人ジョブラボぐんま

(後 援) 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、太田市、株式会社 FM 桐生

(開催日) 令和 2 年 2 月 8 日 (土)

(場 所) 関東学園大学

(概 要) 映像を活用したまちづくりの可能性、さらなる展開について考えることを目的
に開催し、まち映画監督、まちドラマプロデューサー及び地域メディア関係者
によるパネルディスカッションが行われました。

(参加者) 約 70 名

4 地域活動支援事業

(1) 2019ICT 東京フォーラム「災害時を考慮したコミュニティメディアの新たな展開」

(主 催) ICT 推進東京フォーラム実行委員会

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、三鷹市

(後 援) 国立大学法人電気通信大学、NPO 法人三鷹ネットワーク大学、

情報通信月間推進協議会

(開催日) 令和元年 6 月 23 日 (日)

(場 所) 三鷹ネットワーク大学 (東京都三鷹市)

(概 要) 災害時の重要な情報伝達手段として、コミュニティ放送やインターネット等のメディアを活用する検討が進んでいることを踏まえ、地域社会の情報共有や観光開発・町おこしなどでコミュニティメディアを活用し、地域に浸透させていくための様々な取組を紹介するなど、今後の可能性について意見交換が行われました。

(参加者) 約 80 名

(2) タブレットで聴覚障害者向け「Speech Canvas」活用講座

(主 催) 聴覚障害者「ICT 活用」普及推進実行委員会

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、
NPO 法人栃木県シニアセンター、小山市立中央公民館

(後 援) 栃木市、株式会社下野新聞社、ケーブルテレビ株式会社

(開催日) 栃木市会場：令和元年 10 月 26 日 (土)、小山市会場：11 月 4 日 (月)

(場 所) 栃木市会場：栃木市社会福祉協議会 (栃木県栃木市)、
小山市会場：小山市立中央公民館 (栃木県小山市)

(概 要) 聴覚障害 (加齢による難聴を含む) を持たれている方々とその関係者の方々を対象に、総務省の支援を受け情報通信研究機構 (NICT) が開発した技術を活用したアプリ「SpeechCanvas」の使い方を紹介することで、聴覚障害を持たれている方々が日常会話を楽しむ事を支援し、ICT の活用と普及推進を図りました。

(参加者) 約 40 名

(3) デジタルネイティブ世代が『お金より信用』という理由

～ブロックチェーン、AI、5G 時代を生きる～

(主 催) NPO 法人 GIS 総合研究所いばらき

(共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(後 援) 茨城県、水戸市、水戸商工会議所

(開催日) 令和元年 11 月 8 日 (金)

(場 所) M-WORK 地下 1 階インキュベーションスペース (茨城県水戸市)

(概 要) ICT 端末等を駆使し、お金よりも信用に価値を持つデジタルネイティブ世代による「シェアする文化」「つながる文化」を紹介し、ブロックチェーン、AI、5G とテクノロジーが劇的に変化する現代において、世代と立場が異なる多様な人々が意見交換を行い、相互理解を深めました。

(参加者) 約 60 名

- (4) いちかわ TMO 特別講座 TMO シンポジウム「科学工作・ICT 技術に親しむ地域づくり」
- (主 催) NPO 法人いちかわライフネットワーククラブ
 - (共 催) 市川市
 - (後 援) 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 - (開催日) 令和元年 11 月 9 日 (土)
 - (場 所) 全日警ホール (市川市八幡市民会館) (千葉県市川市)
 - (概 要) 学校以外で科学工作・ICT 技術に触れる機会が少ないと言われている地域の子どもたちと、これまで企業等で高い技術力を発揮してきた市内の現役・OB が、互いに触れ合う活動の場をつくり、科学工作やプログラミングを楽しむ機会を提供しました。
 - (参加者) 約 60 名
- (5) 官民データ活用時代における共創の推進フォーラム
- (主 催) 官民データ活用時代における共創の推進フォーラム実行委員会
(事務局: NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ)
 - (後 援) 総務省関東総合通信局、横浜市 (政策局・経済局)、
関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 - (開催日) 令和元年 11 月 22 日 (金)
 - (場 所) 京セラみなとみらいリサーチセンター (神奈川県横浜市)
 - (概 要) データとデジタルテクノロジーを活用した社会課題の解決や経済活性化の取組を加速させることを目的として開催され、キーノートスピーチを始めとし、パネルディスカッション、フューチャーセッション及び特別プレゼンテーション等が行われました。
 - (参加者) 約 200 名
- (6) ジョブラボシンポジウム～How to make Innovation～
- (主 催) 一般社団法人ジョブラボぐんま
 - (共 催) 総務省関東総合通信局、群馬県、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会
 - (後 援) 前橋市、桐生市、桐生商工会議所、桐生信用金庫、株式会社上毛新聞社、
株式会社エフエム群馬、株式会社まえばし CITY エフエム、
NPO 法人キッズバレイ
 - (開催日) 令和 2 年 1 月 14 日 (火)
 - (場 所) 群馬県庁昭和庁舎 2 階 21 会議室 (群馬県前橋市)
 - (概 要) ICT を活用して様々な地域資源を結びつけ、それによりイノベーションを起こす方法を参加者が学び、考える機会を提供することを目的として開催し、地域コミュニティブランドをテーマにした基調講演やワークショップでの意見交換が行われました。
 - (参加者) 約 45 名

(7) 協働型災害訓練 in 杉戸

- (主 催) 杉戸町・富岡町・川内村地域間共助推進協議会、
一般社団法人協働型災害訓練 (GDT)
- (共 催) 立正大学地球環境科学部、
市民キャビネット災害支援部会・スマート ICT 部会
- (協 力) 関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会ほか
- (開催日) 令和 2 年 1 月 31 日、2 月 1 日
- (場 所) 彩の国いきいきセンターすぎとピア (埼玉県北葛飾郡杉戸町)
- (概 要) 将来発生し得る大規模災害発生時に備えた協働型災害訓練であり、行政・民間企業・NPO 等が連携し、ICT を活用して保有する資源・ノウハウ・マンパワーなどを有機的に結びつけることなどを目的として毎年開催されています。今年度はリーガルニーズ及びペットニーズを学ぶことをテーマに、講演等が行われました。
- (参加者) 約 250 名

(8) まちづくりシンポジウム 人が集う小山 まち情報発信戦略!

- (主 催) まちかど美術館異業種交流まちづくり勉強会
- (共 催) 総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、
テレビ小山放送株式会社、小山市まちなか交流センター「おやま〜る」、
NPO 法人栃木県シニアセンター
- (後 援) 白鷗大学
- (開催日) 令和 2 年 2 月 8 日 (土)
- (場 所) 小山市まちなか交流センター「おやま〜る」
- (概 要) インターネットや放送などメディアの今後について展望と利用実態を学び、行政情報や生活情報、緊急事態が起きたときの地域の情報など、市民の暮らしに必要な「まち情報」の発信にあたり、ICT 活用を含めた方策の可能性を考えることを目的として開催し、「放送政策をめぐる最近の動向」についての講演や「まち情報のプロモーション in 小山」をテーマにしたパネルディスカッションが行われました。
- (参加者) 約 60 名

5 他団体主催行事への協力

(1) 産学官連携 IoT 利活用セミナー in つくば

「5G、IoT、AI で加速する AgriTech の最先端～ICT が拓く農業の未来～」

- (主 催) 総務省関東総合通信局
- (後 援) 経済産業省関東経済産業局、農林水産省関東農政局、つくば市、
株式会社筑波銀行、筑波総研株式会社、株式会社つくば研究支援センター、

気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC)、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(協 力) 茨城県、茨城県高度情報化推進協議会

(開催日) 令和 2 年 3 月 12 日 (木)

(場 所) 文部科学省研究交流センター 2 階国際会議場

(概 要) 5G、IoT、AI といった先進的な ICT の利活用により農業に新たな価値を創造し、「Society5.0 時代の地方」を支えていくため、国等の取組状況、茨城県内の研究機関等と連携した実証事業及び先進事例等の紹介を行うことを目的として開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策の基本方針(令和 2 年 2 月 25 日)の趣旨を踏まえ中止といたしました。

6 普及啓発活動

(1) ホームページ及びリーフレットの活用

関東総合通信局のウェブサイトにある本協議会のホームページをはじめ、本協議会の活動を紹介するリーフレットを活用して、協議会活動を PR しました。

(2) 会員の拡大

令和元年度中に 3 団体の新規加入があり、会員数は、108 団体・個人となりました。

(令和 2 年 3 月 31 日現在 : 正会員 : 72、準会員 : 36)

《新規加入》

団体	特定非営利活動法人 IT サロン藤沢	神奈川県藤沢市	平成 31 年 4 月
団体	特定非営利活動法人とちぎユースサポーターズネットワーク	栃木県宇都宮市	平成 31 年 4 月
団体	特定非営利活動法人ちいき未来	神奈川県横浜市	平成 31 年 4 月